

第15回途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー（平成25年度募集）の御案内

ベトナム中部（フエ・ダナン）へのスタディツアー

期間：2014年3月9日（日）～15日（土）

視察地：ベトナム中部（ダナン・フエ・ホイアン・ミーソン）

本ツアーは、学部学生・大学院生・教員等を主対象として海外（途上国）の環境問題の現場を視察し、現地の大学の研究者や学生および国際協力に係る政府機関の行政官や企業の技術者との学術研究交流や意見交換および国際交流を行うことを目的としています。15回目を迎える今回はベトナム中部に行きます。具体的には、ベトナムでも経済発展が著しく、環境問題にも積極的に取り組んでいるダナン市を中心に、世界遺産を有しつつ、近代化により環境問題が顕在化してきているフエ、ホイアンも訪れ、日越国際ワークショップへの参加、環境関連施設の見学や現地大学との交流を行います。

参加者募集



畜産排水処理装置
(ダナン)



下水処理場
(ダナン)



フエ科学大学での
講義と討論



Hue

3/9 (SUN)

日本発
ダナン着

3/10 (MON)

環境関連施設見学
(ダナン泊)

3/11 (TUE)

ダナン工科大学訪問
ワークショップ参加
(ダナン泊)

3/12 (WED)

フエへ移動
フエ科学大学にて講義
(フエ泊)



リサイクルセンター
(フエ)

3/13 (THU)

環境関連施設見学
フエ科学大学にて
現地学生と研究討論
(フエ泊)



My Son

3/15 (SAT)

ミーソン遺跡
Tra Que 村見学
ダナンへ移動
ダナン発

3/14 (FRI)

フエ農林大学訪問
Lagoon 視察
ホイアンへ移動
(ホイアン泊)



伝統的農法を活用する
Tra Que 村



東南アジア最大
Tam Giang-Cau Lagoon

3/16 (SUN)

日本着



Hoi An

定員： 30名程度

参加資格：全国の高専生、大学生、院生、教職員、研究所員等

参加費：交通費（航空券：7-11万円程度）、海外旅行傷害保険（約7,000円）、宿泊費（約12,000円）、現地交通費・食費等（約10,000円）

申込〆切： 2013年12月24日（火）

→ 2014年1月24日（金）まで延長しました。

お問い合わせ / 申込先：京都大学大学院地球環境学堂

Tel: 075-383-3336, Fax: 075-383-3338

email: oshita@epsehost.env.kyoto-u.ac.jp (担当：大下和徹)

本ツアーは、戦略的環境リーダー育成拠点形成事業、京都大学地球環境学堂・学舎 JSPS 研究拠点形成事業と合同で実施します。

